

【参考】各種教室やその他施設の感染対策

(1)授業関係

教室

- 1) 教壇から学生の席までの距離を確保するとともに、学生同士の距離を取ることができるよう着座可能な席を限定



- 2) 各建物の出入口に消毒液を設置



- 3) 各建物の各階に消毒液を設置



4) 教室出入口付近に感染予防対策を掲示



パソコン教室

1) 全室に飛沫感染防止シートを設置



2) 出入口に消毒液を設置するとともに、キーボード・マウスの消毒及びふき取り用のペーパーを設置



3) ヘッドセットは使用禁止とし、イヤホン等の持参を推奨



4) 出入口を一方通行とし、利用者の身体的な接触機会を軽減



5) プリンター設置の部屋では、入室の制限及び待機場所の指定により、ソーシャルディスタンスを確保



臨時パソコン教室

- 1) 出入口に消毒液を設置するとともに、キーボード・マウスの消毒及びふき取り用のペーパーを設置。消毒しやすくするためキーボードにカバーを取り付け

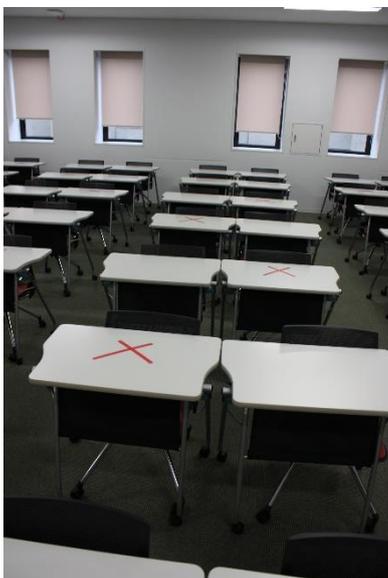


- 2) 出入口を一方通行とし、利用者の身体的な接触機会を軽減



言語教育センター

- 1) 座席を制限することにより、教員と学生及び学生同士の距離を確保



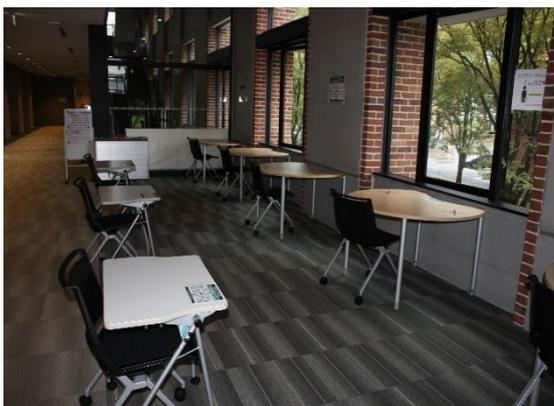
2) CALL 教室における飛沫感染防止対策（ビニールシート）



3) メディアルームの使用可能機器制限により、利用者同士の距離を確保



4) 共用部における利用者同士の距離を確保



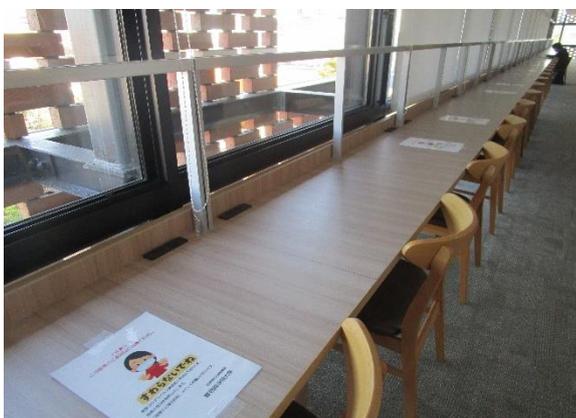
(2) 自習室関係

図書館

1) 入退館ゲート、各階エレベータードア付近に消毒液を設置



2) 受付、各フロアの閲覧席に飛沫感染防止シートを設置、また学生同士の距離を確保するため、着座可能席を限定



- 3) SAINS ルームでは出入口を一方通行にし、利用者の身体的な接触機会を軽減。利用者同士の距離を確保するため、着座可能席を限定。また、プリンター利用の際の待機場所を指定することで、ソーシャルディスタンスを確保



- 4) 1階ディスカッションエリアの席を一方方向に向け、対面による接触機会を制限



- 5) ラーニングサポートエリアに飛沫感染防止板を設置



(3) 学生生活関係

学食

- 1) 入口に消毒液を設置（生協では職員が直接消毒液を噴霧）



- 2) レジに飛沫感染防止シートを設置



- 3) 飲食スペースを増やし、利用者のソーシャルディスタンスを確保。また、私語を控えるにするなどの協力依頼



4) 会計時の混雑を避けるため、待機位置を指定



5) 三密を避けるため、席数を制限し、対面とならないよう席を配置



6) カウンターに飛沫感染防止シートを設置



昼食用教室

2号館の大教室（201、203、301、304）を昼食用として設定

